

令和 2 年度 吹田市乳がん検診実施状況

【用語について】

マンモ併用検診：乳がん（視触診・マンモ併用）検診。40 歳以上対象。視触診で異常がなければマンモグラフィを撮影し、2 人の医師の読影により検診結果の判定を行う。1 回/2 年受診。

視触診要精検：マンモ併用検診時、視触診の時点で要精検と判定されること。

初回・非初回：過去 3 年度以内に受診ありの場合は「非初回」、受診なしの場合は「初回」に分類。

【受診率の算出方法】

全国、大阪府と比較するため、国が示す算出方法に基づき算出。

・対象者数＝国勢調査において報告された人数－（就業者数－農林水産従事者数）

※平成 27 年国勢調査をもとに算出

・受診率

$$= \{ (\text{前年度の受診者数}) + (\text{当該年度の受診者数}) - (\text{前年度及び当該年度における 2 年連続受診者数}) \} \\ \div (\text{当該年度の対象者数}) \times 100$$

【受診者数の計上方法】

令和元年度本委員会報告まで

マンモ併用検診：当該年度内にマンモグラフィを実施し、委託料を支払った件数

視触診要精検：当該年度内に視触診要精検となり、委託料を支払った件数

令和 2 年度本委員会報告から

マンモ併用検診：当該年度内にマンモグラフィを実施し、翌年度の 12 月分までとして委託料を支払った件数

視触診要精検：当該年度内に視触診要精検となり、翌年度の 12 月分までとして委託料を支払った件数

※『吹田市統計書』『保健センター事業概要』等の本市の報告書では、当該年度に支払った委託料の件数を「受診者数」として計上しており、本資料の報告数とは異なります。

1 マンモ併用検診実施状況【令和3年1月末時点】

(1) 年次別受診者数¹⁾及び受診率

表 1-1 は 69 歳以下の受診実績を示したものである。令和元年度の受診者数は前年度比 351 人減少、受診率は 3.1 ポイント低下した。令和 2 年度の受診者数は前年度の同時期と比較して約 1,400 人の減少がみられており、平成 28 年度以降受診者数は減少傾向にある。初回受診者の割合は、平成 28 年度以降低下傾向にあったが、令和元年度は前年度比 1.4 ポイント増加している。

表 1-2 は全年齢の受診実績を示したものである。40 歳以上全数においても、受診率・初回受診者の割合ともに 69 歳以下と同様の傾向であった。

表 1-1 平成 28 年度～令和 2 年度（4～12 月）マンモ併用検診実績（40～69 歳）

	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度 (4～12月)
		個別	集団 ²⁾	合計			
対象者数(人)	36,046						
受診者数(人)	8,764	8,483	72	8,555	7,691	7,340	4,368
受診率	49.0%			46.8%	44.0%	40.9%	
初回受診者数(人)	3,066	2,735	35	2,770	2,276	2,278	
初回の割合	35.0%			32.4%	29.6%	31.0%	

表 1-2 平成 28 年度～令和 2 年度（4～12 月）マンモ併用検診実績（40 歳以上全数）

	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度 (4～12月)
		個別	集団 ²⁾	合計			
対象者数(人)	68,000						
受診者数(人)	10,314	10,207	81	10,288	9,475	9,239	5,514
受診率	30.2%			29.4%	28.3%	27.0%	
初回受診者数(人)	3,460	3,166	42	3,208	2,671	2,715	
初回の割合	33.5%			31.2%	28.2%	29.4%	

1) 当該年度内にマンモグラフィを撮影し、翌年度 12 月末までに二次読影が完了した者。

2) 平成 30 年 3 月 21 日に開催された「女性の健康フェスティバル」にて集団検診を実施。

【参考】表 1-3 平成 28 年度、平成 29 年度 受診率比較（40～69 歳）

	平成28年度	平成29年度
受診率（吹田市）	51.4%	48.2%
受診率（大阪府）	30.1%	30.1%

資料：「大阪府におけるがん検診（平成 29 年度）」より

(2) 年齢階級別受診者数及び受診率

マンモ併用検診の受診者数を年齢階級別にみると、平成29年度・平成30年度は40～44歳が最多であったが、令和元年度は50～54歳が最多であった。

受診率においては、3年度間ともに50～54歳が最も高く、次いで45～49歳が高率であった。経年的には低下傾向ではあるが、70歳以上では微増が見られた。

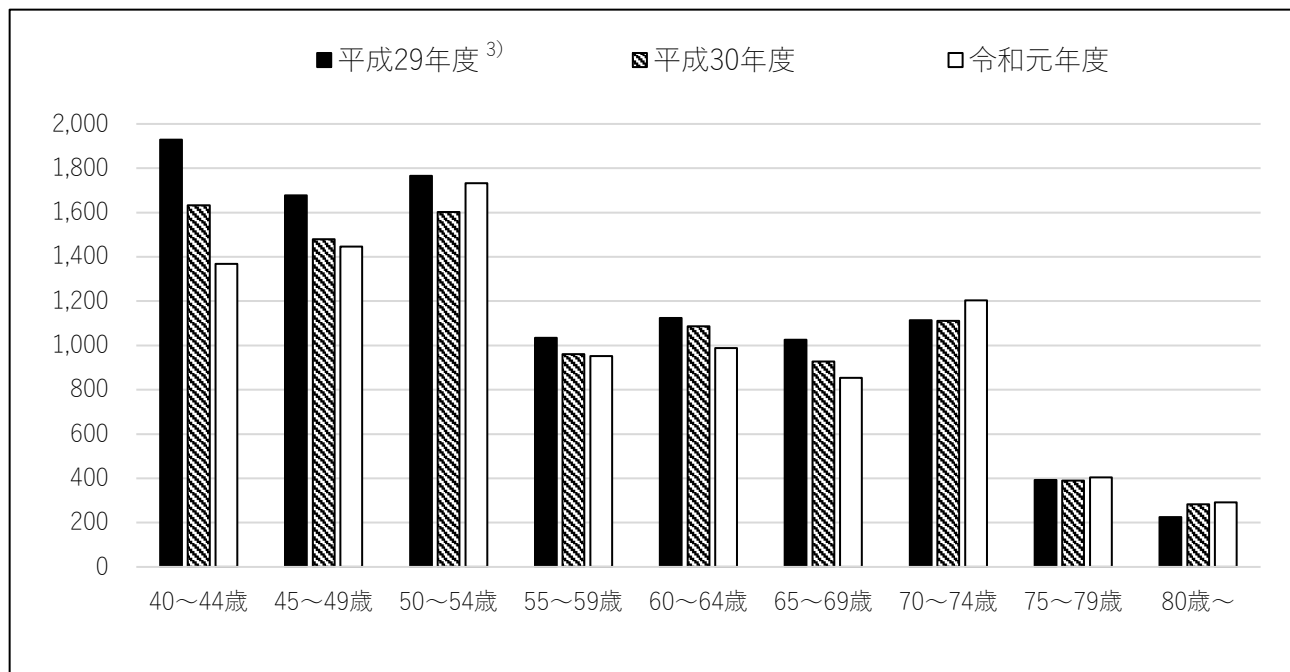


図 1-1 平成29年度～令和元年度 マンモ併用検診年齢階級別受診者数

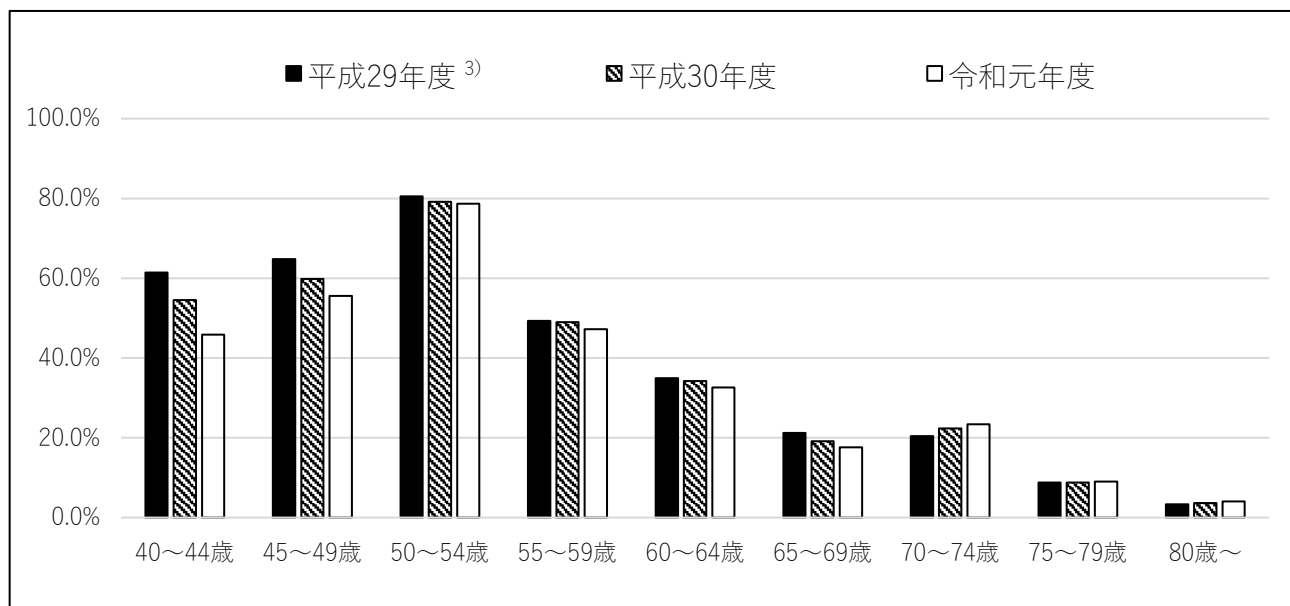


図 1-2 平成29年度～令和元年度 マンモ併用検診年齢階級別受診率

3) 平成29年度の受診者数及び受診率については、個別検診と集団検診を合わせて算出。

(3) 要精検者

令和元年度の要精検率は7.4%で、前年度比0.7ポイント減少しており、許容値の範囲内である。

精検受診率は経年的に見ても高水準を維持している。

がん発見率は0.29%で、前年度比0.05ポイント低下しているが、許容値の範囲内である。

陽性反応適中度は4.0%で、前年度比0.2ポイント低下しているが、許容値の範囲内である。

表 1-4 平成 28 年度～令和 2 年度（4～12 月）マンモ併用検診要精検者内訳（40 歳以上全数）

	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度	令和2年度 (4～12月)	許容値	
		個別	集団	合計					
要精検者数（人）	814	899	3	902	763	683	390		
要精検率	7.9%	8.8%	3.7%	8.8%	8.1%	7.4%	7.1%	11.0%以下	
精検受診者数（人）	796	880	3	883	750	668	353		
精検受診率	97.8%	97.9%	100.0%	97.9%	98.3%	97.8%	90.5%	80.0%以上	
精 検 結 果 内 訳	異常なし	377	437	2	439	312	302	169	
	がん	32	17	1	18	32	27	6	
		早期がん（再掲）	23	15	1	16	25	22	※照会中
		早期がん割合	71.9%	88.2%	100.0%	88.9%	78.1%	81.5%	—
	がん疑い	0	0	0	0	0	0	0	
	乳腺症	144	120	0	120	134	72	32	
	繊維腺腫	47	75	0	75	47	39	29	
嚢胞	127	174	0	174	175	166	81		
その他	69	57	0	57	50	62	36		
未受診	2	4	0	4	3	0	0		
未把握	16	15	0	15	10	15	37		
がん発見率	0.31%	0.17%	1.23%	0.17%	0.34%	0.29%	0.11%	0.23%以上	
陽性反応適中度	3.9%	1.9%	33.3%	2.0%	4.2%	4.0%	1.5%	2.5%以上	

【参考】表 1-5 平成 29 年度マンモ併用検診プロセス指標比較（40～69 歳）

	全国 ⁴⁾	大阪府 ⁵⁾	吹田市 ⁵⁾
要精検率	6.5%	7.1%	9.2%
精検受診率	88.5%	94.8%	98.0%
がん発見率	0.29%	0.35%	0.16%
陽性反応適中度	4.4%	4.9%	1.8%

4) 資料：「平成 30 年度地域保健・健康増進事業報告の概要」より

5) 資料：「大阪府におけるがん検診（平成 29 年度）」より

2 視触診要精検実施状況【令和3年1月末時点】

(1) 視触診要精検者

令和元年度は7人が「がん」と診断されている。視触診の時点でしこり等が検出されるケースが要精検となるため、陽性反応適中度は高率である。

表2 平成28年度～令和2年度（4～9月）視触診要精検者内訳（40歳以上全数）

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (4～9月)
要精検者数（人）		77	99	81	82	18
精検受診者数（人）		75	96	79	78	18
精検受診率		97.4%	97.0%	97.5%	95.1%	100.0%
精 検 結 果 内 訳	異常なし	22	40	24	39	4
	がん	8	14	8	7	2
	早期がん（早期）	3	7	2	2	※照会中
	早期がん割合	37.5%	50.0%	25.0%	28.6%	—
	がん疑い	0	0	0	0	0
	乳腺症	10	11	9	3	1
	繊維腺腫	12	13	7	5	3
	嚢胞	14	12	21	18	7
その他	9	6	10	6	1	
未受診		0	0	0	0	0
未把握		2	3	2	4	0
陽性反応適中度		10.4%	14.1%	9.9%	8.5%	11.1%

3 乳がんであったケースの詳細【令和3年1月末時点】

(1) マンモ併用検診

表 3-1 令和元年度 マンモ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-2 令和2年度（4～12月） マンモ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(2) 視触診要精検

表 3-3 令和元年度 視触診要精検者においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-4 令和2年度（4～9月） 視触診要精検者においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-5 令和元年度 病期分類Ⅱ以上かつ非初回者の前回受診状況

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

5 マンモグラフィ実施医療機関別受診状況【令和3年1月末時点】

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。